

軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能 / 看護小規模多機能

No. 362号

2023年(令和5年)1月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646
発行人：旭 博之 編集：広報委員会
ホームページ：http://www.shisei.or.jp/ Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

皆様にはつつがなく新しい年をお迎えることとお慶び申し上げます。
と申し上げはしますが、この原稿は「カタールでサッカーのワールドカップが始まりました」というニュースの日に記しています。
振り返りますと昨年は、一昨年にもまして新型コロナウイルスに振り回された一年でした。加えて、ロシアのウクライナへの侵攻に起因するエネルギー費や諸物価の高騰と、厳しい経営に追い打ちがかかるような状態が続いています。
夏前に少し落ち着いたかのようなコロナの感症状況に「さあ、これからだ」と意気込んだものの、一転第7波に突入し、瞬く間に各施設・事業での感染が拡大し、陽性確認の利用者の施設内療養やデイサービスの事業停止など、秋口まで大きな影響が続きました。陽性者に重症化する例は見られなかったことは幸いでしたが、陽性者が増えるにつれて「濃厚接触者」も増えて自宅待機が増え、結果的に事業休止という有様でした。
この原稿が読者の皆様の目に留まるころ、新型コロナウイルスの感染第8波とされる状況は収束に向かっているので



明けましておめでとうございませす

社会福祉法人至誠学舎立川
至誠ホーム
ホーム長 旭 博之

ようか、はたまた再拡大しているのでしょうか？
さて、迎えた2023年の干支は癸卯（みずのとう）です。これは十千の10番目にあたる癸と、十二支の4番目にあたる卯の組み合わせで、十千十二支では40番目にあたる組み合わせになります。
「癸」は、生命の終わりを意味するとともに、次の新たな生命が成長し始めている状態を意味するそうです。「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和という意味と、うさぎのように跳ね上がるという意味があり、卯年は何かを開始するの縁起がよく、希望があふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。
つまり「癸卯」はこれまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると考えられます。
厳しいコロナ禍をなんとか乗り越えて安心・安全な希望の年になることと、人材不足から苦しい経営が続く至誠ホームが、跳ね上がるように業績回復に向かうことを願うばかりです。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。

<至誠ホーム諸事業>

至誠ホーム

至誠特別養護老人ホーム

至誠ホームキートス(特養)

至誠ホームアウリンコ(特養)

至誠ホームミンナ

(世代交流・多機能複合・包括型ホーム)

至誠ホームオン二

(特養・看護多機能ホーム)

至誠和光ホーム(軽費)

至誠ホームスオミ

(ケアハウス・GH)

至誠ソーシャルワークセンター

至誠コミケアセンター

至誠キートスケアセンター

至誠柏ケアセンター

至誠国分寺ケアセンター

至誠ホーム調布若葉ケアセンター

至誠ホーム調布柴崎ケアセンター

その他

地域包括支援センター

居宅介護支援・訪問介護・

サービス付き高齢者向け住宅

付属診療所等

新年の抱負



立川錦ブロック

ブロック長 吉上 恵子



あけましてお
めでとうござい
ます。

昨年も、新型
コロナ対策で始
まり、新型コロ
ナ対策で終わる

一年となつてしまいました。至誠特養、
アウリンコ特養・シヨート、アウリンコ
デイホームそれぞれの事業で感染者が発
生してしまい、ご家族の皆様は勿論、自
治体・関係機関の皆様には大変、ご心配と
ご迷惑をおかけしましたこと、改めて、
お詫び申し上げます。

未だに、フロアを越えての利用者の交
流は控えつつ、徐々に夏祭り等の施設行
事の復活やフロア活動を継続しておりま
す。

生活空間への外部の方の立ち入り制限
は継続させていただきつつ、できる限
り、コロナ禍での生活づくりに注力して
参ります。

本年も何卒よろしくお願ひ致します。

多摩川ブロック

ブロック長 中川 謙夫



明けましてお
めでとうござい
ます。

多摩川ブロッ
ク各事業では、
昨年も新型コロ
ナウイルス感染

症と向き合いながらという一年になりま
した。感染者数の多い時期には一定期間
休業とさせていただいた通所事業や、隣
接する事業からの職員応援により運営を
維持できた施設事業がございました。

そのような年でしたが、調布若葉ケア
センターでは開設10周年を無事に迎える
こともできました。また、2023年
は、調布柴崎ケアセンターが開設10周
年、至誠ホームスオミが開設20周年、至
誠和光ホームが開設60周年の節目となり
ます。利用者の皆様とともに、各事業で
お祝いや行事を無事に楽しく迎えられる
ことを願ひ、職員一同緊張感を持って日
々の業務に取り組んで参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

キートスブロック

ブロック長 大友 正樹



明けましてお
めでとうござい
ます。

昨年、キート
スブロックでは
特養、キートス
ケアセンター、

柏センターそれぞれの複数の事業でコロ
ナの感染者が出て、一時事業の休止・縮
小をせざるを得ない状況がありました。
そのたびに関係する皆様には大変なご不
便・ご心配をお掛け致しました。

現在、まだ出口が見えない状況ではあ
りますが、感染拡大の渦中であっても、
可能な限り事業を継続し、途絶えること
なくサービスを届けることができるよ
う、努めて参ります。

そのためにも、各事業のより安定的な
運営、フォーリンスタッフ（外国人介護
士）を含む福祉・介護人材の育成、良質
なサービスの提供に努め、地域の皆様の
期待にこたえていけるよう励んで参る所存
です。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



国分寺ブロック

ブロック長 諏訪 逸



明けましてお
めでとうござい
ます。

未だに収束の
兆しすら見えな
いコロナ禍の中
で新たな年を迎

えることとなりました。

昨秋、至誠ホームミナグルーブホー
ムでは、多数のご入居者と職員が新型コ
ロナに感染し、ご家族や関係者の皆様に
多大なご心配をおかけすることとなりま
した。幸い重症化する方はなく短期間で
の収束となりましたが、その感染力の強
さと速さは脅威でした。また、深刻な介
護人材不足、食材や光熱水費の高騰など
の影響を受け、経営・運営両面で厳しい
年となりました。しかし、国分寺プロッ
ク職員一同、これからも変わらず高齢者
支援のプロとして、感染防止対策とご入
居者・ご利用者のより良い生活づくりに
努めて参ります。

今年の干支は卯。うさぎは温厚な性質
であることから「家内安全」、また跳躍
する姿から「飛躍」や「向上」の象徴と
も言われています。どうか皆様にとつて
明るく穏やかな年となりますように。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



至誠ホーム

2022年の取り組み

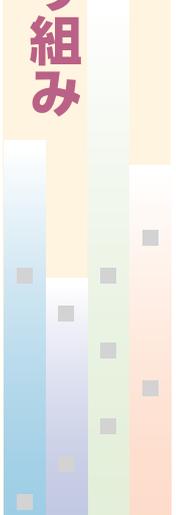
「独居高齢者の社会的孤立と居住系サービスの期待値と評価」調査報告

調査委員会代表 栗原文男

地域の独居高齢者や居住系サービス（和光ホーム、至誠ホームスオミ、せせらぎ、楽）利用者を対象に、社会的孤立に陥らないための取り組みと居住系サービスの期待値とその評価について検討しました。

女性より男性の方が、周りに親しい付き合いをしている人がいない人や、家計に余裕のない人が、外出を控える傾向にありました。社会的孤立を生み出さないために、本人の健康管理や家族、ご近所、地域との交流が必要との声がありました。家族、ご近所、地域の中で支え合いを行い、これらは個人や地域だけでなく行政や関係する諸団体も加わって構築するとともに、必要な人への経済的支援が不可欠であると思われました。

居住系サービスが、居住者の安心、安全な暮らしを実現し、敷地内に特養ホームがあることが、ボラ活動に取り組める環境を作り、役割感と他者から感謝される



生活が可能になっています。また、生活のお手伝いや趣味活動を通して新しい友人を得られる可能性があります。

一方、集団生活のわずらわしさがあり、施設による個人と集団との生活の融和を求める努力が求められています。

調査にあたり、明星大学人文学部福祉実践科山井理恵教授のご指導を頂き、感謝申し上げます。

110周年記念誌発行の報告

立川市柏地域福祉サービスセンター
センター長 鈴木伸行

社会福祉法人至誠学舎立川は1912年創設者の稲永久一郎が社会福祉事業を始め、2022年（令和4年）で創業110周年を迎えました。

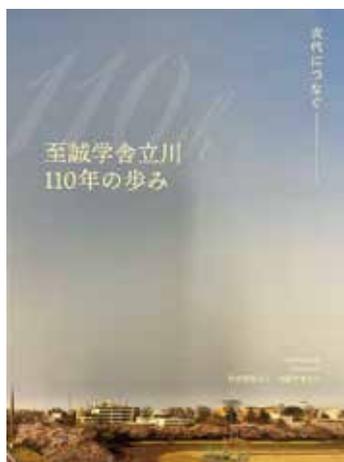
2012年に「至誠学舎立川」と1998年に法人分割した「至誠学舎東京」の合同で「100周年記念誌」を発行して以降、2012年と2022年の10年間で、至誠学舎立川での出来事や新規事業などについて、「児童」「保育」「高齢」の3事業に分けて、「110周年記

念誌」として記録にまとめました。

なお、表紙の写真は桜の季節に、根川緑道に隣接する立川公園から至誠学舎立川を撮影したものです。

この10年間で、至誠学舎立川が順調に発展することができましたのは、地域の皆様方の温かいご支援とご協力があったお陰で、心より厚く御礼申し上げます。

今後も地域福祉に貢献できるように努めて参りますので、ご支援ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い申し上げます。



至誠ホーム調布若葉ケアセンター開設10周年、至誠ホーム調布柴崎ケアセンター移転1周年

至誠ホーム調布若葉ケアセンター
至誠ホーム調布柴崎ケアセンター
センター長 吉岡正晶

至誠ホーム調布若葉ケアセンター（以下、調布若葉ケアセンターという）は平成24年1月、調布市若葉町に開設されま

した。事業は2ユニットのグループホーム、デイホーム（平成25年4月から認知症対応型デイを開始）、居宅介護支援（平成25年4月柴崎ケアセンター開設に併せ事業統合）の三事業からスタートしました。

調布は至誠ホームの拠点としては初の地域でした。調布若葉ケアセンターの隣に「至誠会第二病院」という老舗の総合病院があります。ほとんどの住民方は「至誠」と聞くと「至誠会さんね」と返されます。都度「我々は至誠会さんとは違う団体なのです」と説明するのがお約束であったようです。基盤のない地域で事業展開していくことの苦労が、当時を知る職員の話から伺えました。

そして調布若葉ケアセンター開設の約1年後の平成25年に調布市で2カ所目の



調布若葉ケアセンター



調布柴崎ケアセンター

拠点「至誠ホーム調布柴崎ケアセンター（以下、調布柴崎ケアセンターという）」が調布市柴崎に開設されました。甲州街道沿いの赤いモニユメント（赤門）が目印でしたが、令和3年10月、事業整理に伴い、徒歩3分の場所に新事務所を移転しました。新事務所では居宅介護支援と調布市委託事業である地域包括支援センターの二事業を展開しています。新事務所は地域包括支援センターで囲りのあった地元の地主さんのご厚意で入居できた物件でした。

こうした地域の方との繋がりは、法人理念「まことの心」を実践してきた一つの成果であると捉えています。調布の地で10年、我々の蒔いてきた種は、地域の方々からのご支援を糧として、この地に根を張ることが出来ました。至誠ホームの「若葉」を青々と繁らせられるよう、今後も一層頑張つて参ります。

調布若葉ケアセンター、調布柴崎ケアセンターを今後もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新年のご挨拶

至誠ホーム後援会

会長 梅田 春生



明けましておめでとうございます。昨年も新型コロナウイルス対策で思うように後援会活動が出来ず、令和5年度こそ感謝のつどいや外国人スタッフや職員、そしてボランティアの皆様と交流が持てる環境が出来ることを願います。

さて、介護福祉の業界は現在深刻な人材不足で有り、私の訪問介護の会社の方も利用者さんの紹介は何件も問い合わせは有りますが、派遣するヘルパーさんが確保出来ず断る状況です。

至誠ホームのような施設介護の現場でも状況は同様で、入居したい方がいても介護スタッフがいない為、入居待ちになっております。日曜日の求人広告にも多くの介護施設の職員募集の記事が載っております。至誠ホームも度々載せておりますが中々集まらず、後援会の会員の皆様の友人、知人と声をかけて頂き人材確保に、ご協力頂きたく思います。

最後に後援会活動も会員の皆様のご協力がなければ後援会も成り立ちませんので、会員増強も合わせてご協力をお願いし、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

後援会コーナー

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)
令和4年9月1日〜令和4年11月30日

永山幸子 伊東清子 上條たか
油井浩二 松下近子 杉原メリ子
清本昌邦 明石浦子 鎌田谷子
荒川陽一朗 以上10名

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。お申し込みは下記事務所へ

後援会加入のお願い

至誠ホーム事務局 立川市錦町6-28-15 TEL. 042-527-0031
至誠ホームキートス 立川市幸町4-14-1 TEL. 042-538-2323
至誠ホームミンナ 国分寺市並木町3-12-2 TEL. 042-300-3700

会費 2,000円以上
会長 梅田春生

《振込口座》 ゆうちょ銀行
口座番号：00120-9-32523
口座名：高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会



ホーム日誌

2022年9月1日〜2022年11月30日
CH…ケアハウス、GH…グループホーム
錦…錦地区 至特…至誠特養ア…アウリンコ
多…多摩川ブロック 和…和光ホーム ス…スオミ
キ…キートスブロック 調…調布地区 オ…オンニ
国…国分寺ブロック

感謝録

- 2022年9月1日
 - 2金 ウィズアスパティー(ス)
 - 8木 給食委員会
 - 11日 長寿を祝う会(キ)
 - 14水 ともしび法話会オンライン(至特)
 - 16金 長寿を祝う会(ア・至特・和・スGH)
 - 17土 長寿を祝う会(オ)
 - 19月 長寿を祝う会(ミ)
 - 21水 秋の彼岸会/理事会
 - 28水 和光集会(和)
 - 10月
 - 7金 ともしび法話会オンライン(至特)
 - 12水 監事監査
 - 13木 給食委員会(和)
 - 19水 フロア懇談会(和)
 - 20木 和光会役員会(和)
 - 22土 評議員会
 - 11月
 - 2水 至誠ホーム創設者橋本良市先生法要
 - 4金 ともしび法話会オンライン(至特)
 - 10木 給食委員会(和)
 - 17木 和光会役員会(和)
 - 26土 錦六会・至誠学舎立川合同防災訓練
 - 30水 和光集会(和)
- ※新型コロナウイルス感染症対策のため、行事が中止・延期となっております。

①金員の部

- 温かい御支援・御協力を下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
2022年9月1日〜2022年11月30日
- 伊東清子 松村クニ子 下東玲子 濱崎裕子
 - 加藤和夫 杉原メリ子 安本善衛 安本サヨ子
 - 山本好子 林高史 荒井益子 加藤玲子
 - あゆみの箱 21件(延89件)



② 物品の部

辻脇春那 久光製薬(株) (社福) 東京都社会福祉協議会東京善意銀行 宗教法人真如苑 末木洋子 (株)川原経営総合センター「ふくろう会」事務局 公益財団法人江戸糸あやつり人形結城座 松本建築(株)代表取締役松本保夫 (株)LUMBER ONE 日本建設(株)代表取締役社長 熊谷 清

③ ボランティア

16件(延35件)

- (1) 一般ボランティア(錦地区)
 - 〔立川市〕 太田 利 木村千世子 境田美夏 鈴木幸子 寺島英子 永野和江 平澤基幸
 - 野村哈爾美 水野美鈴 荒井百合子
 - 〔日野市〕 今井幸子 山本英明
 - 〔国立市〕 渡部敏明 山根浩子
 - 〔他市〕 ともしび法話会
 - 一般ボランティア(コミホーム) なし
 - 一般ボランティア(オンニ)
 - 〔他市〕 杉野美加 延11名
 - 一般ボランティア(キートス)
 - 〔立川市〕 柏町隣人会 池田三郎 笠間久子 高橋好弘 田中清子 田邊シゲ子 鶴巻清子 寺本一俊 栃木房義 中野庸夫 中村さと子 星喜美子 本間秋子 本間和吉 渡辺佳子
 - 〔国分寺市〕 勝倉ナホミ 神宮路久枝 山本佳子 櫻井千佳子 田久保妙子 横川澄子 延186名
 - 一般ボランティア(柏センター)
 - 〔立川市〕 小林好子 延6名
 - 一般ボランティア(ミンナ)
 - 〔国分寺市〕 栗原克徳 熊崎 弘 延35名
 - 一般ボランティア(もともち)
 - 〔国分寺市〕 国際文化理美容専門学校 延7名
 - 一般ボランティア(調布若葉)
 - 〔調布市〕 なし
 - 一般ボランティア(調布柴崎)
 - 〔調布市〕 なし
 - ボランティア体験
 - 〔錦(柏センター)キートス(ミンナ) (もともち) (調布若葉)〕 なし

福祉学習協力

2022年9月1日～2022年11月30日

- ① 実習研修
 - 〔社会福祉士〕
 - 日本女子大学 小林日和(11日) / 日本社会事業大学 小山珠々香(20日)・土橋穂乃香(2日) / 武蔵野大学 青木加奈(23日) / 十文字学園女子大学 渡辺友紀(7日) / 立教大学 小林香菜(12日) / 昭和女子大学 小林楓(3日) / 明星大学 永山遥(23日) / NHK学園 川住牧(12日) 計9名 延113日間
 - 〔介護福祉士〕
 - 東京YMC A医療福祉専門学校 申林(10日)・加藤木直子(3日) / 大原簿記公務員医療福祉保育専門学校石原悠愛(22日)・平形真暉・青木史(各15日) 石原拓弥(7日) / 帝京科学大学 松岡秀喜(1日) 計7名 延73日間
 - ② その他の実習
 - 都立永福学園1名(1日) / 杏林大学8名(各3日) 計9名
 - ② 体験学習
 - 〔錦地区〕
 - ◎教員免許取得のための介護等体験 東京女子体育大学2名(2日)・4名(5日) / 法政大学3名(5日) / 目白大学1名(5日) / 帝京大学1名(5日) / 一橋大学1名(5日) 計12名 延54日間
 - ③ 見学・視察
 - ※新型コロナウイルス感染症対策のため、見学等の入を制限しています。



2022年度ボランティア受入福祉学習協力状況

令和4年9月～令和4年11月 ※GH: グループホーム

施設名	事業名	一般	V体験	計	累計
至誠特別養護老人ホーム	特 養	60	0	60	138
	通所介護	3	0	3	8
至誠ホームアウリンコ	特 養	8	0	8	17
	通所介護	3	0	3	8
生活アクティビティ		3	0	3	19
至誠和光ホーム	軽費老人ホーム	4	0	4	7
至誠ホームオミ	ケアハウス	0	0	0	0
	G H	0	0	0	0
至誠コアセンター	いこいの場	0	0	0	0
	通所介護	0	0	0	0
至誠調布若葉ケアセンター	G H	0	0	0	1
	通所介護	0	0	0	0
至誠ホームオンニ	特 養	11	0	11	25
	ショート	0	0	0	0
至誠ホームオミ	看護小規模多機能	0	0	0	0
	特 養	170	0	170	433
至誠ホームナ	通所介護	16	0	16	51
	通所介護	6	0	6	30
至誠ホームナ	小規模多機能居宅介護	35	0	35	116
	特 養	0	0	0	0
至誠国分寺ケアセンター	G H	0	0	0	0
	通所介護	7	0	7	22
計		323	0	323	867

2022年度至誠ホーム利用者状況

事業内容	9月	10月	11月	累計	
自主事業	ふれあい夕ごはん事業	242	285	241	2,254
	利用者数	25	26	25	207
	保養ステイ事業(和光)	0	0	0	39
	保養ステイ事業(スオミ)	8	8	0	51
	通所介護(至誠アクティブセンター)	66	53	56	482
短期入所生活介護	至誠ホームアウリンコ	492	435	485	3,009
	至誠ホームキートス	251	260	209	1,994
	至誠ホームオンニ	53	58	64	462
通所介護	至誠ホームアウリンコ	443	581	227	3,799
	調布若葉ケアセンター	630	617	654	4,844
	至誠キートスケアセンター	801	803	830	6,630
	至誠柏ケアセンター	691	672	714	5,562
訪問介護	至誠国分寺ケアセンター	515	517	517	4,114
	至誠コアセンター	735	688	627	5,553
	至誠キートスケアセンター	638.0	627.0	637.0	4,924.0
小規模多機能	至誠ホームミンナ	459	496	483	3,909
	至誠ホームオンニ	286	333	300	2,078

※入居施設定員

至誠特別養護老人ホーム96名、至誠ホームアウリンコ129名、至誠ホームキートス70名、至誠ホームミンナ小規模特養29名、至誠和光ホーム50名、至誠ホームスオミ・ケアハウス50名、至誠ホームスオミ・グループホーム9名、調布若葉ケアセンターグループホーム18名、至誠ホームミンナグループホーム18名

※サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ15戸 サービス付き高齢者向け住宅フラット「楽」7戸

※訪問介護は提供時間

※利用延日数



令和4年 至誠ホーム 感謝のつどい

実行委員長・統括事務局長

金井裕一

統括事務局長主任

高橋てつや

日頃から至誠ホームの事業にご理解とご支援をいただき、誠に有難うございます。

毎年6月至誠ホームのけやき広場で行っている「感謝のつどい」は、今年もコロナ禍が収束せずに残念ながら開催を見送りました。

もう三年になります。この催しは、ホームの支えとなつてくださる後援会、ボランティアの皆さんとご一緒に至誠ホームの永年勤続表彰となる職員が一堂に会し、皆様方と想い出話に花を咲かせるなど、まことに楽しいひと

ときなのです。

今年は援助協力3名、後援会41名、ボランティア13名への感謝状贈呈、そして永年勤続職員102名への表彰状授与となりました。

多くの方々から温かいお礼状や激励のお葉書をいただきました。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

感謝状贈呈者名簿 (敬称略)

援助協力者 感謝状

鈴木篤郎 浦田一郎 松村クニ子 3名

後援会会員 41名

5年 (8名)

上條たか 酒井守利 高山俊子

寺島英子 福田節子 堀弘子

山田美和子

美容室かぐや姫代表取締役根岸邦夫

10年 (5名)

岩澤 純 蔵田郁枝 佐藤真弘

柴田道子 高橋久子

15年 (9名)

大井田フサエ 近藤親則 高橋雪子

辻口喜明 師岡邦臣

(株)多摩健康企画代表取締役佐々木則彦

(株)サポートジャパン (株)サンプロス

(株)東京ボン・サンテ代表取締役社長林守

20年 (3名)

熊谷育子 桑原一雅 渡辺道子

25年 (5名)

尾形勝子 渋谷まさみ 高久征子

春山順子

(株)関山代表取締役社長関山尚一

30年 (1名)

(有)小野印刷代表取締役小野 優

35年 (3名)

清原サツキ 櫻井悦子 名取 誠

40年 (5名)

大倉秀夫 今野和子 佐藤美智子

45年 (2名)

三宅孝二 (株)朝雅

山崎和子 橋本正明

ボランティア感謝状 13名

3年 (5名)

木村宏子 神宮路久枝 寺島英子

諏訪信二

5年 (2名)

笠間久子 栃木房義

10年 (1名)

木村千世子

15年 (3名)

田中美智子 中野庸夫 横川澄子

35年 (2名)

今井幸子 鈴木幸子

永年勤続職員表彰 102名

5年 (35名)

細江尚子 根本昂大 新藤太紀

戸張宏一 渡邊尚樹 斉藤祥世

井澤健介 林 亜耶 大平友子

橋本真澄 右田久子 加藤雅子

藤原まゆみ 江川 友 斉藤とも子

鴨下幹朗 山本保美 末永佳代子

新藤佳奈 近藤 薫 小林直美

山口美帆 渡邊綾貴子 鴻巣友理子

葛岡慶子 小林由則 茅野晶基

浦野千夏 神保智子 有馬理乃

田村ふじみ 松沢昭子 阿部恭子

白澤りん 上原理奈

10年 (29名)

丘野奈穂 酒本 睦 高橋絵美子

田村貴代志 今田利子 星野美和子

古屋利江 佐藤里恵 関根洋平

園山裕美 長瀬栄子 安村 誠

清水玲子 鴨志田ライラ 高橋まり子

渡邊友子 大石一美 平松啓子

浜本秀子 鈴木晴美 升館慎子

白井節子 土井美登里 清永敏夫

則俊智子 野口きん子 篠原朱美

15年 (19名)

長畑達也 高山裕将 田中裕美

松橋洋子 戸井田知代 山崎健一

長谷川初子 川田郁美 平賀りか

野崎真弓 佐藤孝子 益子総一郎

中島祥大 實川勇治 大貫美智子

今村サユリ 木島敬子 吉原 昂

齋藤佐代子

20年 (12名)

斉藤由紀子 星 喜美子 小林由佳

上杉エリ子 鴨下真澄 小暮文子

鈴木伸行 田山直美 佐藤優子

平田敦子 尾崎晶子 安河内鈴子

25年 (1名)

高麗美由紀

30年 (3名)

柴 元之 高尾幸江 橋本ライヤ

35年 (2名)

旭 博之 栗原文男

40年 (1名)

岩木礼子



高齢期を元気に過ごすぞ!! 専門職からコンパニオン!

マスクの下で笑おう!



至誠ホーム調布柴崎ケアセンター
看護師

木内 徹子

コロナ禍では高齢者が地域活動やデイサービス等を自粛して閉じこめることで*フレイルを引き起こすという問題がクローズアップされました。(*フレイル……加齢に伴い、心身の活力が低下し、要介護となるリスクが高い状態)

何度か波を越えるなかで、感染予防をしながら社会活動をする、新しい生活様式が少しずつ定着しています。この冬も、コロナやインフルエンザに代表される感染症の対策をしながら、生活の中にフレイル予防の要素を取り入れていきましょう。

適度な運動や十分な栄養、ストレス解消、健康管理をしっかりとしましょう。ただし室内に閉じこもってば

かりでは、足腰だけではなく意欲の低下も招き、ますます出かけなくなるという悪循環に陥ります。散歩やウォーキングをするなどして、五感を刺激し季節を感じてみましょう。

最近、地域で高齢者対象の野外活動のお手伝いをする機会がありました。皆さん生き生きと交流され、マスクの下の笑顔が見えるようでした。笑うと免疫力があがると言われています。

皆さん、感染対策をとりながら、人との交流を楽しみましょう。社会参加は笑顔を生み、心身を活性化します。笑う門には福来たる。健康な一年にしていきましょう。

地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター	042(538)	2339
立川市にしき福祉相談センター	042(527)	0321
国分寺地域包括支援センターもとまち	042(401)	0035
国分寺地域包括支援センターなみき	042(300)	3702
国分寺地域包括支援センターほんだ	042(300)	2339
調布市地域包括支援センター至誠しばさき	042(488)	1300

認知症の普及啓発月間

国分寺地域包括支援センターもとまち
認知症地域支援推進員

長谷川 祥子

国分寺市では毎年11月を認知症月間としており、普及啓発活動を行なっています。市役所を始め、各包括の窓口が華やかに飾り付けをしています。もとまち包括でも更なる普及啓発を行うべく、認知症に関する本の貸し出しやイベント情報、認知症に関わる冊子や事業等のパンフレットなどファイルにまとめたものを自由に持ち帰って頂けるように窓口設置しております。

普及啓発事業の一環である認知症サポーター養成講座を10月24日に市民の方と協働で開催しました。毎年恒例であり、今年もお声かけをしました。伝えたいことや取り組みたいことを具体的にイメージされており、良き協力者として有難いご意見を頂いております。

今回の講座では8名の参加がありました。それぞれに参加された理由があり

ましたが、認知症について学びたいお気持ちで講座に参加され、関心を持って頂けることを嬉しく思います。また、今後何かあれば活動したいと回答して下さった方も数名おられ、市民の方と協働で行ってきた成果を感じる事ができました。地域のために前向きな考えを持った方がいらっしやることは嬉しいことですし、今後そういった方を増やしていきたいと思っております。

認知症に関わる事業として、認知症に特化した初期集中支援事業にも取り組んでいます。既に問い合わせや実際に動いているケースもあります。認知症を患う方が年々増加傾向にあり症状が軽度の方から継続的に支援ができるよう、より身近に感じ地域に根付いた事業となるように引き続き普及啓発に取り組んでいきます。



Est.1912

正職員・契約職員募集

至誠ホームの信頼できる経験豊かな仲間と一緒に働きませんか…

- 至誠ホームは、明治45(1912)年設立、110年の伝統と実績を持つ社会福祉法人至誠学園立川の運営する高齢者総合福祉施設です。
- 立川市(3拠点)、国分寺市、調布市に勤務地があります。



至誠ホーム 職員募集要項

職 種：介護スタッフ
 募集人数：20名
 勤務内容：特別養護老人ホームフロアスタッフ
 給 与：200,000～240,000円(経験による加算あり)
 勤務時間：週40時間(シフト制)
 正職員：(夜勤あり)
 応募条件：資格・経験不問
 公休・休暇：年間120日、有給休暇初年度10日、産休・育休・介護休暇あり
 その他：法令、法規遵守で待遇面がしっかりしているのが強みです
 介護職員処遇改善加算及び介護職員等特定処遇改善加算完全取得施設です
 福利厚生宿泊施設あり

※契約職員も同時募集中!

契約職員：週20時間以上で社会保険に加入できません
 扶養範囲内もOK

夜勤専門スタッフも募集中!

①22時～翌7時(1日勤務)

②17時～翌9時まで(2日勤務)

勤務日数・時間・労働条件はご相談ください。

*特別養護老人ホーム以外にも、デイサービス、ケアハウスなど多数あります。まずはご相談下さい。

<統括事務局 採用担当>

電話：042-527-0031 Mail:recruit@shisei.or.jp

■ 高齢者総合福祉施設 至誠ホームの概要

- | | | |
|------------------------|---------------------|-------------------------|
| ・特別養護老人ホーム 5 (定員 372名) | ・ショートステイ 3 (定員 68名) | ・軽費老人ホーム A型 1 (定員 50名) |
| ・ケアハウス 1 (定員 50名) | ・グループホーム 3 (定員 45名) | ・看護小規模多機能ホーム 1 (定員 29名) |
| ・小規模多機能ホーム 1 (定員 25名) | ・デイサービス 6 (定員 231名) | 他 |

社会福祉法人 至誠学園立川 至誠ホーム

東京都立川市錦町 6-28-15

042-527-0031

Mail: recruit@shisei.or.jp

HPアドレス: http://www.shisei.or.jp



施設紹介はホームページをご覧ください



採用情報

友人・知人の皆様にぜひご紹介下さい!

<統括事務局 採用担当>

*いま、新型コロナウイルスの影響で資金の確保が十分に出来ません。
 お気持ちのある方のご支援、至誠ホーム後援会へのご加入を心から
 お願いします。
 <後援会担当: 大畑>